

## 教職員の働き方改革について

### 1 令和5年度の主な取組状況

#### <業務改善>

- ・現状の把握と取組状況の情報交換（市町村立学校）
- ・「ガイドライン」に基づく業務見直し（県立学校）
- ・連絡手段野デジタル化
- ・学校業務改善研修会の実施

#### <長時間勤務の削減>

- ・各種調査の実施による実態把握
- ・在校等時間の長い教員への面談、業務に関する助言指導

#### <働きがいの向上>

- ・働きがい研修会の実施
- ・魅力発信パンフレット

◎各校種とも、時間外在校等時間は年間を通して減少傾向にあり、取組の成果が出ている。

▲年平均の在校等時間の減少幅が縮小。

▲時間外在校等時間が月45時間を超える教職員、さらに一部には、過労死レベルと言われる月80時間を超える教職員が一定数発生。

### 2 令和6年度の新たな取組

#### 働き方改革ブレイクスルー会議の実施【新規】

働き方改革のブレイクスルー（現状の課題や困難を突破）をねらいとして、職種・校種の枠を超えたアイデアを収集、協議する場を設定し、本県教職員の更なる働き方改革の促進を図る。

#### ○メンバー

校長、副校長・教頭、主幹教諭、部主事、生徒指導主事、優秀教職員、社会人経験教諭、市町村教委働き方改革担当者 等

#### ○協議内容

時間の創出、負担軽減柔軟な勤務形態、働きがいの創出等

<本資料の詳細についてのお問い合わせ先>  
教育庁学校教育部教育改革課 人事制度改革担当  
電話 029-301-5399

## 学校における働き方改革について

### 令和5年度 時間外在校等時間について

小学校・義務教育学校前期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	平均時間	42時間02分	39時間36分	39時間23分	28時間34分	4時間30分	34時間57分	36時間41分	32時間21分	26時間38分	27時間44分	31時間16分	集計中
	45時間超 (%)	41.4%	35.7%	34.3%	10.9%	0.04%	24.3%	29.0%	18.7%	8.8%	9.8%	17.2%	
	80時間超 (%)	0.8%	0.2%	0.4%	0.03%	0.0%	0.2%	0.4%	0.1%	0.01%	0.03%	0.10%	
令和4年度	平均時間	44時間57分	40時間05分	42時間45分	29時間54分	4時間31分	37時間24分	36時間13分	35時間01分	29時間31分	27時間09分	32時間22分	37時間36分
	45時間超 (%)	49.2%	37.6%	42.9%	13.1%	0.03%	31.0%	29.4%	24.8%	13.3%	8.0%	17.6%	29.8%
	80時間超 (%)	2.0%	0.6%	1.0%	0.04%	0.0%	0.5%	0.5%	0.3%	0.02%	0.05%	0.09%	0.5%
令和3年度	平均時間	51時間57分	42時間22分	47時間39分	34時間51分	5時間10分	25時間51分	40時間37分	37時間50分	33時間59分	29時間08分	26時間28分	39時間58分
	45時間超 (%)	62.2%	45.4%	55.7%	26.8%	0.3%	9.9%	40.5%	35.0%	25.4%	13.1%	10.8%	42.3%
	80時間超 (%)	10.5%	2.7%	7.0%	1.0%	0.01%	0.3%	3.0%	0.6%	0.2%	0.1%	0.1%	2.0%

中学校・義務教育学校後期・日立特別支援学校		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	平均時間	50時間58分	50時間30分	50時間00分	38時間46分	10時間04分	46時間29分	46時間07分	43時間10分	34時間25分	37時間49分	39時間36分	集計中
	45時間超 (%)	62.8%	60.5%	59.9%	35.3%	0.6%	52.0%	51.8%	46.5%	26.1%	34.2%	36.8%	
	80時間超 (%)	3.1%	3.0%	2.6%	0.6%	0.02%	2.0%	1.9%	1.6%	0.2%	0.3%	0.5%	
令和4年度	平均時間	56時間54分	54時間44分	56時間24分	43時間33分	10時間43分	51時間03分	50時間15分	47時間35分	38時間30分	37時間54分	41時間08分	43時間31分
	45時間超 (%)	70.9%	68.5%	69.9%	45.9%	0.5%	62.1%	60.2%	55.4%	37.1%	34.8%	38.0%	45.1%
	80時間超 (%)	10.3%	7.5%	8.7%	1.7%	0.03%	4.8%	4.2%	2.3%	0.7%	0.3%	1.0%	0.7%
令和3年度	平均時間	66時間47分	60時間09分	67時間30分	52時間21分	8時間24分	24時間09分	58時間30分	53時間53分	46時間34分	38時間51分	39時間05分	47時間33分
	45時間超 (%)	78.5%	73.4%	79.5%	60.8%	1.0%	10.4%	69.5%	64.1%	54.1%	38.1%	38.1%	55.1%
	80時間超 (%)	31.5%	23.5%	34.7%	13.7%	0.03%	0.4%	21.1%	12.2%	5.2%	0.8%	0.6%	3.9%

高等学校等		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	平均時間	31時間26分	32時間02分	31時間14分	26時間04分	10時間46分	26時間07分	26時間31分	23時間56分	19時間19分	20時間45分	19時間54分	集計中
	45時間超 (%)	22.4%	23.8%	23.5%	15.5%	2.7%	15.6%	16.4%	12.7%	7.6%	8.6%	7.2%	
	80時間超 (%)	2.7%	3.6%	3.0%	1.7%	0.2%	1.5%	1.1%	0.8%	0.3%	0.3%	0.3%	
令和4年度	平均時間	31時間28分	30時間30分	31時間31分	27時間16分	11時間16分	28時間00分	28時間33分	26時間11分	22時間21分	22時間24分	23時間14分	20時間37分
	45時間超 (%)	22.6%	19.4%	20.6%	14.6%	2.0%	16.8%	17.2%	11.6%	8.3%	8.4%	9.0%	6.8%
	80時間超 (%)	1.4%	1.1%	1.3%	0.6%	0.1%	1.2%	1.2%	0.4%	0.2%	0.1%	0.4%	0.3%
令和3年度	平均時間	35時間35分	33時間29分	34時間08分	29時間33分	8時間40分	12時間30分	30時間27分	28時間11分	24時間42分	22時間40分	19時間49分	21時間53分
	45時間超 (%)	29.9%	25.4%	26.8%	20.8%	0.9%	1.7%	22.7%	18.3%	13.1%	9.4%	5.7%	8.9%
	80時間超 (%)	4.1%	4.4%	3.0%	2.1%	0.1%	0.2%	1.6%	0.5%	0.4%	0.1%	0.1%	0.3%

特別支援学校		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和5年度	平均時間	20時間19分	19時間35分	18時間04分	11時間38分	1時間30分	13時間43分	15時間12分	13時間21分	10時間30分	11時間58分	12時間14分	集計中
	45時間超 (%)	0.5%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	80時間超 (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
令和4年度	平均時間	25時間39分	23時間10分	24時間09分	15時間54分	3時間36分	19時間09分	19時間09分	18時間43分	15時間02分	15時間08分	17時間57分	15時間00分
	45時間超 (%)	3.3%	0.2%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	80時間超 (%)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
令和3年度	平均時間	30時間56分	24時間34分	26時間20分	17時間52分	3時間42分	7時間45分	20時間29分	20時間30分	18時間6分	15時間35分	15時間32分	17時間02分
	45時間超 (%)	11.9%	3.7%	5.8%	0.6%	0.0%	0.2%	1.5%	0.2%	0.0%	0.1%	0.4%	0.1%
	80時間超 (%)	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

\* 45時間超の割合に80時間超は含まれる

# 令和6年度 教員の働き方改革 年間スケジュール

ねらい	取組	スケジュール	令和7年度以降
<b>1 教職員の心身の健康の保持増進のために</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月40時間超過時点での管理職面談</li> <li>・月80時間を超過させない等対応</li> <li>・月80時間連続超過時の「改善計画書」作成及びそれに基づく業務改善(市町村立学校)【新規】</li> <li>・タイムマネジメント、ウェルビーイング等の意識改革を促す研修等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間外在校等時間の客観的把握、管理職面接【随時】 →月45時間超過者の解消(臨時的な特別の事情がある場合を除く)</li> <li>連続80時間超過者の把握、学校長による「改善計画書」作成、市町村、教育事務所による助言・指導【随時】 → 月80時間超過者の解消</li> <li>学校長を核とした学校全体の取組【随時】 働きがい研修会(県)【8月予定】 働き方改革強化月間(県)【11月】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組の継続+今後の展開検討</li> <li>・時差出勤、テレワーク等の推進を検討</li> <li>・働きがい充実のための新たな指標検討</li> </ul>
<b>2 子供たちと向き合う時間を確保するために</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ガイドライン」等をもとにした業務改善推進</li> <li>・働き方改革推進チーム(市町村立学校)による良好事例展開</li> <li>・適切な授業時数並びに5時間授業日設定の工夫等による時間創出</li> <li>・県・市町村等による文書・調査報告物の大幅削減・ペーパーレス化【令和6年1月~】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガイドライン取組状況調査 提言調査【県：8月頃、市町村：11月頃】、文科取組状況調査【11月頃】 アクション会議での情報共有・協議【例：5月、8月(研修会等)、2月】</li> <li>市町村、教育事務所等による確認、助言指導【随時】 → 授業準備等、教員としての職務に専念できる時間の確保</li> <li>文書量50%削減(県)【令和6年12月までに】 市町村、関係機関等への協力依頼【随時】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組を継続</li> <li>・「提言」項目等の見直しを検討</li> <li>・効果を検証し、今後の展開検討</li> </ul>
<b>3 学校が担う業務の明確化・適正化のために</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部人材活用</li> <li>・清掃等の業務見直し</li> <li>・部活動指導の負担軽減(運営方針遵守、複数顧問制、休日地域移行)</li> <li>・時間外在校等時間の改善状況の公表</li> <li>・働き方改革に係る取組状況の積極的な発信【新規】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村、教育事務所による確認、助言指導【随時】 学校運営協議会制度、地域学校協働活動の推進(市町村)【随時】</li> <li>各学校での取組継続【随時】 市町村、教育事務所による確認、助言指導【随時】</li> <li>県HPで校種別の時間外在校等時間を公表【毎月更新】 働き方改革の周知啓発広報(県、市町村)【随時】 → 市町村、学校が主体の在在等時間状況、改善状況等の広報活動推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組の継続+今後の展開検討</li> <li>・自校の状況の見える化により更なる自律的な取組を促進</li> </ul>
<b>※ 働き方改革の更なる促進のために</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改革の更なる促進を図る会議を実施し、職種、校種の枠を超えたアイデアを収集、協議【新規】</li> <li>・協議内容をモデル校で実践し、検証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ブレイクスルー会議の実施【4~8月】【新規】 → 時間創出、学校訪問負担軽減、柔軟な勤務形態、働きがいの創出等を協議</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モデル校(地区)で実践【10~3月】 → 検証(年度末)</li> <li>・効果を検証し、今後の全県展開を検討</li> </ul>

## 働き方改革ブレイクスルー会議について

働き方改革のブレイクスルー（現状の課題や困難を突破）をねらいとして、職種・校種の枠を超えたアイデアを収集、協議する場を設定し、本県教職員の更なる働き方改革の促進を図る。

### 【メンバー】 10名程度を想定

- ✓ 校長
- ✓ 副校長・教頭
- ✓ 主幹教諭
- ✓ 学部主事
- ✓ 生徒指導主事
- ✓ 優秀教職員
- ✓ 社会人経験教諭
- ✓ 市町村教委働き方改革担当者
- +
- ✓ 教育庁各課担当

### 【会議イメージ】

- ・各回でテーマを決め、関係する職が参集し、協議
- ・リモートによる会議を原則とし、必要に応じて参集
- ・現場の声を最優先し、前例にとらわれないアイデアを収集
- ・会議時間、決定プロセスを含め、スピーディーさを前面に
- ・協議内容をモデル校（地区）で実践し、効果を検証

### 【協議内容】

#### # 放課後の時間の創出

いわゆる授業準備時間、児童生徒とかかわるための時間をどのように生み出すか

※想定内容 … 部活動、各種会議・研修、業務のICT化、教育課程の工夫、学校訪問の持ち方、外部人材活用

#### # 柔軟な勤務形態

勤務間インターバル制度、変形労働時間制、市町村立学校での時差出勤等の導入は有りか

※想定内容 … 現場の実情、填補職員の確保、県立高の実態、法的な整備の課題

#### # 働きがいの創出

ワークライフバランスはとれているのか、改善のためのアイデアはあるか

※想定内容 … 現場の本音、ワークライフバランス・働きがいをどう評価するか

### 【スケジュール】

- ・第1回会議 5月 ※参集  
メンバー顔合わせ、会議の趣旨・スケジュール説明
- ・第2～6回会議 5～7月 ※月2回開催@リモート  
テーマに応じたメンバーでの協議、実践策決定
- ・第7回会議 8月 ※参集  
実践内容の共有、検証時期・方法の確認

モデル校  
(地区)  
での実践  
10月～

検証・  
一般化